



# 穂の国 34.通信

honokuni 34.tsuushin

お客様の夢を希望へ  
希望を製品へそして進化へ。

- あいさつ
- 会社の歳時記
- 技術の時間
- ちょっとコーヒータイム

Vol. 28

(有)今泉大伸 DAISHIN

Tel: 441-3131  
愛知県豊橋市大岩町字小山塚62-28  
Fax: 0532-41-8282  
E-mail: info@inaizumidaishin.co.jp  
<http://www.inaizumidaishin.co.jp>

## あいさつ

連日暑い日が続いていますね!!  
今年はあの清流で有名な四万十市で、  
なんと四日連続で40°越え…。これから  
の日本は熱帯の気候になってしま  
うのか?本当に心配になってしまいます  
ね。

当社ではもう連日クールベストがフル稼働、手放せません。

以前にも紹介したことがあるのですが、メッシュ状のベストに心臓部や腎臓部など要所要所にポケットがあつて、これにセットの保冷剤を入れる仕組みになってるすぐれもの。これだけで格段に楽になりますよ。

知り合いのところでは、外注さんが熱中症で倒れてしまって、これは対策うたねば危ないと、当初20分仕事・10分休憩にしたそうです。



が、これが仕事にはならなくて最終的にはクールベストの導入を決めたそ  
うです。

…この暑さはいったいいつまで続く  
のでしょうか。

暑さに負けずガンバッテいる人へ、  
今回のニュースレターもお楽しみくだ  
さい。



## 会社の歳時記

8月は暑いですね～！ホントに…！！

当社では社内の現場の温度は33℃くらいありましたからね…。

そんな中、ジャッキを出荷したり（下写真）油圧ユニットを作成したりと結構忙しい日々を過ごしておりました。



ただ、最近では基本設計が多い為、なかなか難しい面があります。

またお盆休みもあったりしまして、三重の負担がかかっておりました。

ただ、夏の暑い中ガンバラないとどうしようもないですよね！！モチロン体と相談しながらですが。

皆様はどうでしたか？

8月は当社ではこのような事をしておりました。

「良いものは美しい時代を超えて一緒にいます」

## 技術の時間

今、アニメ「風立ちぬ」が公開されてヒットしていますね！！

このアニメで堀越二郎を題材として、宮崎駿は「96式戦闘機を作り、のちに0戦を作っていく」話を描いたのです。が、彼は0式よりも96式のフォルムに感動したそうです。

アニメーターも彩色・構成・背景などいろいろな面で美しさにこだわる訳ですが、機械もシンプルにしていくと美しくなっていく訳です。

より、無駄のないものになることより理想の形になっていくのではないでしょうか？

私たちもよく物を作るのですが、その時「形がキレイ」には注意をします。

ただそちらにこだわりすぎると、軸が細かったり基本的に強度が弱いとなったり、いろいろな面で問題が出てきますよね！！

外形がいくら綺麗でも、やはりその点は注意すべきではあります。

話を戻しまして、技術も芸術も経営も(?)、突き詰めていけばシンプルで美しいものが、最後には一番しっくりくるようになるんじゃないかなあと思う今日この頃です。

その過程においては、シンプルにする為に築き上げてきたものを余分なものと選択し、捨てたり壊したりすることもあるわけですから、苦しさや悲しさ、本当に自信がなくなって、怖さを覚える事もあるでしょう。

しかし、その先には美しい未来が待っている。

そのように私は感じています。

皆さんはどうでしょうか？



## ちょっと コピータイム

今回はちょっと面白いものを作りました。

学研では昔「科学と学習」という本があったのですが、これがフロク付きでして、昔はよく作っては楽しんだものです。

今回は本屋に行って「大人の科学」という本を買いました。

本当は別の目的で本屋に行ったのですが、フロクが「ピンホール式プラネタリウム」！もう我慢できずに衝動買いです（笑）。

さっそく、製作を開始…！

なんとこれ南天用と北天用が製作できるんですよ!!

そして完成品を実際に点灯。「オー！！」「スゲー！！」子供に混ざって子供に負けない大人の歓声。なんと天の川まで映っている…！

夜、寝床で点灯するともうキャンプの気分です。これは本当に子供の気分に帰ります。



大人の科学マガジン 新型ピンホール式プラネタリウム（学研ムック 大人の科学マガジンシリーズ）  
大人の科学マガジン編集部

このフロク用に特別な豆電球を開発したのだそうで、回転機構、オートオフ機能まであったりします。

作るのに細かい作業があったりしてそこはちょっと手間なのですが、説明書がわかりやすいので慣れていない人でも製作できますよ。

一度作ってみてはどうでしょう。完成して点灯した時に疲れなんて一気に吹き飛びます！

今回は学研の「大人の科学」についてのお話でした。



\*写真は大人の科学公式サイトからの抜粋です。